

平成25年第2回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
66	25. 6. 20	病児・病後児保育事業 の拡大に関する請願	高津区 病児保育を考える親 の会 ほか12,815名	石 田 康 博 織 田 勝 久 吉 岡 俊 祐 市 古 映 美 小 田 理 恵 子 猪 股 美 恵	平成12年度に厚生労働省の保育所保育指針に おいて「乳幼児健康支援一時預かり事業」とし て病児保育が位置付けられて以降、とりわけ都 市部を中心にそのニーズは拡大を見せていま す。 本市におきましては、今日まで行政の支援に より病後児保育の拡充は図られてきたものの、 病児保育施設は一部の民間施設が行うのみで、 現状では公的補助がないことから、その維持 運営は極めて厳しい状況にあります。 病後児保育の拡充とともに病児保育施設を創 設いただくとともに、その創設に当たっては既 存の病後児保育施設や民間病児保育施設の活用 を含め、他都市並みの整備に向けて幅広く検討 をいただくよう、お願いいたします。	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
67	25. 6. 24	国に対して、年金2.5%の削減中止を求める意見書の提出に関する請願	川崎区在住者	市古映美 猪股美恵	<p>今年10月から3年間で年金を2.5%も削減する法案が成立しました。</p> <p>年金の削減は、高齢者だけの問題ではありません。高齢者の大幅収入減は地域の経済に大きな影響を与え、自治体の税収減にも直結することは言うまでもありません。深刻な不況が続く日本経済への打撃も看過できません。</p> <p>このような年金削減の流れを変えたいとする、私たちの運動に御理解いただき、不況をより深刻にする年金2.5%削減の実施を中止するよう、地方自治法第99条の規定による意見書を国に提出されるよう請願します。</p>	健康福祉 委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
118	25. 6. 18	地方公務員法を順守しない勤労課担当課長を忌避する陳情	中原区 川崎市教職員連絡会	<p>「子どもと教育・くらしを守る教職員連絡会」は、地方公務員法第55条に基づき、1990年（平成2年）の結成以来、本市教育委員会と「職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関し、及びこれに附帯して、社会的又は厚生的活動を含む適法な活動に係る事項」について、毎年、定期的かつ友好的に交渉を行ってきました。</p> <p>しかし、2012年度（平成24年度）から、今までの慣例を無視し、交渉日時の設定を先延ばしする不誠実な態度をとるようになり、特に、2013年（平成25年）3月の年度末の交渉については、その実施の先延ばしをし、6月になっても実施していません。これは事実としての交渉拒否に当たります。</p> <p>教職員連絡会は、地方公務員法を順守しない勤労課担当課長が予備交渉の担当者となることを忌避します。そして、地方公務員法第55条を順守する教育行政を実施してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">25.6.24</div> 付託前に 取り下げ

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
119	25. 6. 24	20数年前の川崎市の公共工事を伴った地域開発造成によりすでに確立されている当地域の安全を脅かそうとする一民間企業の事業による（仮称柘形5丁目14番15棟宅地開発工事）計画の全面的見直しに関する陳情	多摩区在住者	20数年前に専修大学アメリカンフットボールグラウンド（生田北グラウンド）造成の際、川崎市道新設という公共工事も含め、大規模な住宅地域まちづくりが成されました。これまで安全が確立されているその地域の一角である場所に、この度、20数年前当時に、全四方に設置された擁壁（本市所有の擁壁のみは残すかどうか不明）を全て壊し、新たにその土地をめぐり、一民間企業が15棟の戸建建売住宅を建設するという（仮称）柘形5丁目14番15棟宅地開発工事に対して、工事中を始め、極めて危険で無謀なこの宅地開発工事の全面的見直しを検討していただきたく陳情申し上げます。	まちづくり委員会